

# 「食堂付き」賃貸マンション登場

## 専門家が栄養バランス計算し提供

### 大手企業の単身赴任者や予備校生が入居

朝夕、栄養バランスを考えて作られた食事が付いている賃貸マンションがある。「メゾン大塚」は、カロリーはもとより塩分・糖分まで計算された食事が建物内で用意される珍しい物件だ。この超健康志向時代、大企業の単身赴任者や大学受験を控えた予備校生などを中心に、人気を博している。

#### 9階建て全85戸 家具・家電付き

「メゾン大塚」のオーナーは、美咲ナショナル電器販売(東京都豊島区)という法人だ。同社はそ



▲食事が提供される物件内の食堂スペース



▲室内は家具・家電付でワンルーム中心に4つの間取りがある

の社名の通り、家電販売や卸を事業としてきた。建設当時、社長の金井輝雄氏は、「人間を形作るものは食事。栄養バランスを保つことがなにより大切」というモットーのもと、「食事付き」マンションにすることを決意。3階の本来であれば居室スペースとなる部分を、「食堂」とし、専門企業に委託して「まかな」の提供をスタートさせた。



▲エレベーター内に出張した調理師の献立。カロリーも表示されている



▲本館と隣接する25年開業した都大塚が、このほかこの「メゾン大塚」は単身者を意識したサービスがさまざまな

「25年前、地方から出てきた単身者や単身赴任のサラリーマンが、栄養失調でバタバタと倒れるといったことが頻繁に起きていたそうです。しっかり食事を摂らなくては生活も仕事だってまなげない。そういった事態に危機感を覚えた社長

が、「食事付き」マンションを作ることを決意しました。食事は、毎日、旬の食材を取り入れながら求めている。料金はそれぞれ食べただけを毎月月末にまとめて支払う仕組み。料金設定は良心的で、朝315円、夜735円となっている。それぞれ毎日30人ほどが利用しているそうだ。

健康に気を使う働き盛りの世代だけでなく、糖尿病やアトピーなどの症状がある人にも好評だ。例えば糖尿病の入居者がいれば「糖分ひかえめ」など、症状に合わせたメニューも柔軟に対応し用意している。

数年前、入居率が落ち込んだ際に、管理を委託した会社と話し合い、管理を自社で行うことにした。入居者が自由に品数も多く、喜ばれています。また食費がほとんどです。そのほか、家賃を標準で付けているので、入居者が負担する金額も抑えられています。また、エレベーターなどの家具も標準で付けています。エレベーターは、基本的に上場企業椅子、それにIHクッキングヒーターなどの家具も標準で付けています。エレベーターは、基本的に上場企業椅子、それにIHクッキングヒーターなどの家具も標準で付けています。

**物件概要**

物件名: メゾン大塚  
 事業主: 美咲ナショナル電器販売  
 所在地: 東京都豊島区南大塚1丁目  
 構造: 鉄骨鉄筋コンクリート造地上9階建て  
 間取り: ワンルーム  
 総戸数: 85戸

「実際にこのマンションで暮らすと、東大に合格した人もいます。なぜか家族のこのように感じています。健康的な食事ができるという点も、入居者が求めている点だと思います。」(金井社長)

同社では今後も、徹底的に食事にこだわった物件として運営していきたいと語っている。